

がん放射線治療

2025年・夏
埼玉県
西部地区で
民間初導入

日常生活を送りながら
治療を進める方法がここに
あります

加藤 真吾 (かとう しんご)
放射線治療センター長

痛みがない

体への負担が
少ない

短期治療で
通院が可能

チーム医療に取り組む
放射線治療センター

Features 当院の特長

地域の皆さんに信頼され、
愛される病院を目指して

■24時間365日断らない医療

必要な検査(血液検査、CT、MRIなど)は常時稼働。
昼夜問わず救急搬送を受け入れる体制を整備。

■患者さまの負担を軽減する治療

患者さまの負担が少なく、精密な手術が可能な
da Vinci Xi。血管撮影治療と手術が同時に行える
ハイブリッド手術室を完備。



手術支援ロボット
da Vinci (ダヴィンチ) Xi



ハイブリッド手術室

Outline 病院概要

診療科目

- 救急科
- 外科
- 消化器外科
- 脳神経外科
- 整形外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科
- 呼吸器外科
- 耳鼻咽喉科
- 婦人科
- 乳腺外科
- 形成外科
- 皮膚科
- 総合臨床科
- 内科
- 呼吸器内科
- 循環器内科
- 消化器内科
- 放射線治療センター
- 放射線科
- 麻酔科
- 病理診断科
- リハビリテーション科

病床数

ICU	8床
HCU	16床
一般病床	197床
合計	221床

アクセス

🚶 電車をご利用される場合

西武新宿線「新所沢駅」東口下車 徒歩8分

🚌 バスをご利用される場合

西武新宿線「新所沢駅」東口より西武バス

新所 01 所沢ニュータウン行

新所 02 本川越駅行

新所 03 航空公園駅行

新所 04 西武フラワービル行

「所沢市民体育館」下車 バス停目の前

🚗 タクシーをご利用される場合

西武新宿線「新所沢駅」東口より約5分

🚗 お車の場合

駐車台数：62台

駐車台数が少ないため、なるべく公共交通機関の
ご利用をお願いします。



2025年9月発行





1分でわかる
リニアックの治療動画



治療の流れ

診 察



放射線治療専門医が患者さまを診察し、検査結果を参考に一人ひとりに応じた治療方針を決定します

治療計画



CT撮影後に治療計画を立て、正確に照射するための準備・検証を行います、安全性を確認します

放射線照射



計画に基づき放射線を照射します。1回あたり10分程度。通常、1日1回、週5回（月～金）

※ 期間・回数はがんの種類や患者さまの状態により異なる

経過診察



治療終了後も定期診察で効果や副作用を観察します。必要に応じて画像・血液検査を行います



高精度な放射線治療を適切に行うためには、それを扱う専門的な人材が揃っていることが重要です。当院には、経験豊富な放射線治療専門医をはじめ、放射線治療専門の放射線技師、放射線治療計画を科学的に支える医学物理士、看護師などが在籍しております。各職種が専門的な知識を備え、密に連携をとり、ワンチームとなつて治療に取り組んでおります。また、院内での研修やトレーニングも重ね、スタッフ全体の知識と技術向上を図ることで、質の高い医療を維持しています。

高精度なリニアックを扱う
専門家チームを結成

治療を行うのは「人」
安心と責任ある医療を提供

「放射線治療」と聞くと怖さや不安を抱く方もいるかもしれませんが、実際には1回10分程度で、痛みや熱さを感じることはありません。治療中はスタッフが丁寧に説明し安心して受けていただくよう努めています。

放射線治療は「人」が行う医療です。どんな小さな疑問でもお気軽にご相談ください。責任を持って最善の医療を提供します。

用語解説

※1 IMRTとは？

やや広い範囲で複雑な形状のがんをターゲットに、放射線の量に濃淡をつけながらがんの拡がりに合わせて放射線を当てる治療方法

● 肺がんや前立腺がんなどの複雑な形状の腫瘍が正常組織に接している場合の照射に有効
● 腫瘍の形状に合わせて最適な線量を照射し、正常組織への線量は低く抑える

※2 SRTとは？

5cmくらいまでの小さながんをターゲットに色々な方向から放射線を一カ所に集中させる、いわゆるピンポイント照射という治療方法

● 脳転移や早期肺がんの治療に特に有効
● 腫瘍のみに高線量、正常組織への線量は低く抑えて照射
● 1回（1日）～5回（5日）の短期治療で通院が可能

「切らない」がん治療 専門チームによる高精度な放射線治療

身体への負担が少なく、外来で受けられる放射線治療。
高精度な放射線治療器「リニアック」で、地域のがん医療の質と利便性向上を目指します。

放射線治療センター長
加藤 眞吾
(かとう しんご)
日本専門医機構認定
放射線科(治療)専門医

「リニアック」導入で広がる 地域のがん治療の選択肢

地域の皆さまに
新たながん治療の選択肢を

近年、急速に技術向上した
放射線治療のメリット

がんの三大治療法は、手術、抗がん剤、そして放射線治療です。それぞれにメリットとデメリットがあります。が、患者さまの生活様式や人生観を踏まえ、納得できる治療法と一緒に選んでいくことが大切です。がんに対する有効な治療法を整えることは、地域の健康と医療の質を守るために重要です。

埼玉県西部地区は人口が多いにもかかわらず、放射線治療を受けられる施設が少なく、患者さまは都内など遠方への通院を余儀なくされてきました。そこで当院は、

地域の皆さまに通院負担の少ない形で適切な治療を提供し、地域のがん医療の質と利便性向上を目指し、2025年7月に放射線治療センターを開院。高精度な「リニアック」を導入しました。

放射線治療は、高エネルギーのX線や電子線ががん細胞にピンポイントで当たって治療を目指すもので、近年技術が進歩し、正常な組織や臓器への放射線を最小限に抑えることが可能になっています。外来での治療が多く、手術や抗がん剤に比べて負担も少ないため、高齢者や持病のある方でも安心して受けられます。臓器の形態や機能を温存し、QOL（生活の質）の維持にも優れています。

当院のリニアックでは、基本的に根治から緩和ケアまで、どのようながんでも治療可能です。IMRT※1（強度変調放射線治療）や、SRT※2（定位放射線治療）などの高精度技術を活用し、副作用を抑えながら高い治療効果を実現しています。

●●● 放射線治療のメリット ●●●

手術や抗がん剤に比べて
体への負担が少ない

治療は1回あたり
10分程度と短時間

臓器の形態、機能を温存できる

多くの場合、
外来で治療を受けることが可能

がんの緩和ケアにも有効

幅広い年齢と多様な
がんの治療に対応